



【厳選！】

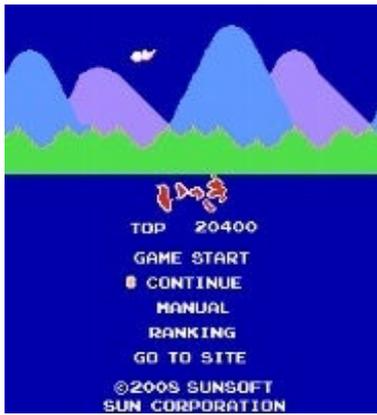


今週の
ケータイ
ゲーム

マスコ

「ケータイ週アス」
にて
好評連載中
の
人気コラム

【01】あの名(迷)作を25年ぶりにプレー!!



『いっき』

- 上海パズル
- ドコモ
- 月額315円

あけましておめでとうございます。

去年は厄年でさんざんな目にあった三十路女がたんたんとオススメのケータイゲームを紹介しますよ！

さて今回はドコモ“上海パズル”で配信中のゲーム『いっき』。これは1985年にファミコン発売されたアクションゲーム。昨年、巷では任天堂の『スーパーマリオ』が25周年で盛り上がっていましたが実は『いっき』も25周年！ 同級生なのです。とにかくファミコン好きなら一度はプレーしたことがあると思われるサンソフトを代表する名(迷)作。

『いっき』というタイトルからわかかるとおり百姓一揆を題材にしたゲーム。だけど悪い代官を懲らしめるべく立ち上がったのは農民の群れではなく主人公ただひとり。一揆なのにひとりって!! 悪代官を倒しに行くのかと思えば実はステージにある“小判を一生懸命集めクリアをめざす”、という思わずつつこみたくなるようなゲーム内容。しかしながら単純なルール、そして決定ボタンを押せば敵方向にオートで攻撃してくれるのでアクションゲームが苦手な人でも手軽に遊べる移植になっている。そして相変わらず不細工なキャラクターが主人公に向かって一目散に飛んでくるところは恐ろしい！ もうある意味、化け物！ この恐ろしい感覚を是非体験してみてください。



向こうから来るのが化け物！ もとい腰元。捕まるとやっかい。

『いっき』はドコモのみ配信中ですが、[小判を集めて美少女グラフィックを完成](#)させるという『[いっき 萌バイル](#)』なる完全リメイク作品も。こちらはドコモ、au、ソフトバンク3社で配信中。いい意味で[つっこみどころが満載](#)でオススメですよ。

追記

さらに[モバゲー](#)で『[いっき～みんなで米騒動の巻～](#)』というソーシャルゲームも[配信開始](#)！
『いっき』の人気は今だ健在のようです！

(C) SUNSOFT

【02】 バグる!? だがそれがイイ!!



『ちょいスゴコンピュータ』

- ちょいスゴ1本ウリ!
- ドコモソフトバンク
- 個別課金315円

昔々の記憶、友達の家でみんなで囲んだ"ひとつの"ファミコン。自前のカセットをもち寄りワイワイ遊んだ思い出……。いやあ、あの時代は楽しかった……。今週は、そんな当時の記憶がよみがえるアプリを紹介しちゃいます。

現在、『ちょいスゴ1本ウリ!』(ドコモソフトバンク)で配信中のアプリ『ちょいスゴコンピュータ』。略さなくてもいいけど(笑)、略して"ちょいコン"。最初(上)の画面を見ていただいてもわかとおり、ファミコンのような"8bit風ゲーム機"がコンセプト&ウリになっているアプリなのだ。

まずゲームをはじめするには、遊びたいカセットを挿すところから! ソフトはいろんな角度から見ることができ、さらに裏面には落書きなんてものもある。あー、子供のころ、自分のソフトにも書いていたなあ……。しかもカセットの挿さり方が悪いとバグっちゃう。そんな時は、カセットを"フーフー!!"と吹いて掃除すればバッチリ起動。あー、ほんと懐かしい!! 当時、体験したあの辛い素敵な思い出までも再現されているとは!! って思い出にひたれるアプリなのです。



アプリ上でまさかのフーフー! (笑)

チョイコン本体の電源を正しく落さないで、本体グラフィックが**黄ばんで（劣化）**していくという**こだわり**まである。ゲームをプレーする前から、こんなに楽しい気分になれるアプリもありません!! 当時の移植アプリもいいけど**レトロゲーマー**には、ぜひプレーしていただきたい! "**あったあった!**"って思わず声が出ちゃうことまちがいなしのアプリなのです。



バグだって仕様なんです。

あっ、もちろんゲーム自体も随処にこだわりがチラホラ。敵キャラなどが多いと画面がチラついたり、裏技のほか、なんと**取扱説明書の存在も!** 次回はチョイコンでプレーできるクソゲーシューティング『**電子艦隊ナック**』を紹介します。お楽しみに! いや、ホント**クソゲー**。あっ、いい意味でね!

(C)ONEUPGAMES Inc. All Rights Reserved. (C) UPSTART K.K.

【03】5秒で死ねるクソゲー！



チョイスゴコンピュータ 『電子艦隊ナック』

- ちょいゴ1本入り!
- ドコモ/ソフトバンク
- 個別課金315円

さて、先週から引き続き今週も『チョイスゴコンピュータ』アプリを紹介します。今回は、そのなかでもシューティング『電子艦隊ナック』をピックアップ。これパッケージに"RPG"と記載されているんですよ。これって15年前に発売されたファミコンソフト『頭脳戦艦ガル』そのもの！（笑）。『頭脳戦艦ガル』はドラクエが発売する前からあった**日本最初のRPGゲーム**（と言われてます）。けど内容はシューティングという……**むちゃくちゃだったなあ**……と、そんなところまで再現しているアプリなんです。



見た目は普通のシューティングなんだけど……。

さてさて、このゲーム内容は**公式でクソゲーと謳っている**だけあって、本当にプレーすると**イラ**ってくる！（いい意味でね）。まず、プレー開始直後**すぐ死ねる**！5秒も持たなかった私……。そして**不快な操作感**。異常に動きが早い敵（しかも**ボスより雑魚の方が強い**ね？）。画面がチラついて見えない弾、むしろ弱くなるパワーアップアイテムなどなど、**最悪を売りにしている**ゲーム。とりあえず、**マゾにはたまらない**ゲーム仕様（でも、子供の時本当にこういうゲームあったよねっ!!）。



ワープしてる時に死ぬ時があるらしい……？



HPにユーザーからの声が載っているのですが「**弟が泣いた。**」、「RPGシューティングという**意味が分からん。**」、「**納得がいかない。**」、「おもしろいと思ったら、**馬鹿にされた。** どうして？」など、読んでると笑えます。こんなある意味すごいアプリを配信しているメーカーの**遊び心**がたまりません。この時代に、進んでクソゲーを作っているのですから！

この『チョイスゴコンピュータ』シリーズは、**クソゲーだけじゃありません**のでご安心を！
ちなみに、現在**iPhone用アプリも開発中**とのこと。今後の展開にも期待大です。

(C)ONEUPGAMES Inc. All Rights Reserved. (C) UPSTART K.K.

【04】 『ドルアーガの塔』の続編が出てる!?



『ドルアーガの迷宮』

- ナムコゲームス
- NTTドコモ/ソフトバンクモバイル/EZweb
- 月額315円

私の家のトイレには『ドルアーガの塔』のポスターが貼ってあり、毎日見かけるゲームタイトルNO.1。考え事する時もお腹が痛くて悶え死にしそうな、そんな時でも**冒険心をくれる存在**なのです。

今週は、その『ドルアーガの塔』の**続編**紹介ですよ！



当時の絵柄もそのまま。ああ、うちのトイレもこんな絵だよ！

まず、『ドルアーガの塔』が登場したのは**1984年**。今からもう27年も前。80年代初頭、それは**ゲーセン黄金時代**。そして、**当時の私はクリィミーマミに夢中な小学生！**

このゲームは、**アニメ**や**MMORPG**などにもなっているので、プレーしたことがない人でも、タイトルぐらいは聞いたことがあるはず!!

ゲーム内容は、主人公のギルを操作し、**60階建てのドルアーガの塔**の最上階に捕らえられている巫女のカイを助け出すという内容。60階という設定は、当時**日本でいちばん高いビルが"サンシャイン60"**だったから、だそうですよ～。もし現代に発売されてたら**ランドマークタワー**に合わ

せて70階になっていたかも（笑）



画面もシステムもほぼ変わらず。BGMも当時っぽさが残ってて涙が出そうです。

その続編が携帯アプリのみで配信される！ その名も『ドルアーガの迷宮』。なんと、今度は地下迷宮60階！ ストーリーも後日談となっており、崩れ落ちたドルアーガの塔の下から地下迷宮の入り口が発見されたと共に、またカイがさらわれてしまい、ギルが再び救出に向かう……というもの。やっぱりお姫様系はさらわれるのが鉄則なのですねあ～。

とにかくうれしいのは、当時のゲームの続きをやっている感がすごくある作品になっていること!! 各階にある鍵を探して、施錠されている扉を開けて下階へと進みつつ、フロアにあるクリアに必要な重要アイテムなどが隠されている宝箱を探しつつ、最下階にいるボスに挑む……と、ゲームシステムそのまま！

ということは攻略もまた難解。

そんなときに便利なのは"ゲーセンノート"。ゲーセン時代、ゲームセンターに置いてあるノートにゲームの攻略法を書き込み、攻略本のように皆で使用していたノートのことなんですが（懐かしい!）、それを、アプリ上で擬似的に再現してるんですよ！ そこにはフロアの宝箱を発見したユーザーが3名現れると、宝箱の出し方と発見者名が公表される。なんだか皆で謎を解いている感じがいい！

ちなみに『ドルアーガの迷宮』が配信されて2週間ぐらいですが、未だ地下60階にたどり着いた人がいない!? っぽい……。ちょっとちょっと、このコラム読んでいるゲーマーさん、ぜひ、一緒にケータイで『ドルアーガの迷宮』の謎解きしませんか？

(C)NBGI

【05】『ぷよぷよ』のルーツ！知ってる？



『魔導物語』

- ★ぷよぷよ！が
- NTTドコモ、ソフトバンクモバイル、EZweb
- 月額315円

さて、今週取り上げるアプリは、当時女子中学生だった"あたい"を素敵なオタクに導いてくれた、今でも愛してやまないゲームの移植版ですよ。

ケータイゲームといえば、やっぱり落ち物パズル系が大人気。飽きがこないですからね～。そして、今や誰もが知っていると思われる落ち物パズルの代表作品『ぷよぷよ』。その『ぷよぷよ』の元になったゲーム『魔導物語』を紹介しましょう。



使う魔法も"ファイヤー"、"アイスストーム"、"ダイアキュート"などなど、今もぷよぷよで見かける物！

『ぷよぷよ』はもちろん知ってるけど『魔導物語』なんてはじめて聞いたよー、という人が正直ほとんどなんだろうな……。残念ながらぐらゐに知名度がない……。

『魔導物語』に出てきた敵の"ぷよぷよ"（ドラクエでいうところのスライム）がパズルになったのが『ぷよぷよ』なのよ!! MSX2、PC-98、ゲームギア、メガドライブ、スーパーファミなどなど結構シリーズが出てるんですが、なにぶん古いタイトル（シリーズ誕生は1989年）なので、なかなか人に勧められなかった……。

だけど今は、セガのモバイルサイトで配信されてるんですよ！（ゲームギア版）



キャラクターはみんなカワイイ！

『魔導物語』は、**3DダンジョンRPG**。3Dダンジョンはちょっと苦手な人でも"オートマッピング機能"、そして、現在位置と方角も確認できるので**遊びやすい**。

主人公のアルルを操作してダンジョンを攻略していくのですが、戦闘中はダメージを数字やバーで表示せず、メッセージやキャラクターの表情などで判断しなければならないので**緊迫感あり!!**

ダンジョンは不気味な雰囲気。けども**出てくるキャラ達がカワイイ!** そして動く動く&ボイスがすごい。今では当たり前のことだけど、当時は**ホント画期的だった**んだからー！

なので今プレーしてもきっと**古さを感じさせない**と思いますよ。
とにかく、このゲームの世界観を味わってほしいなあ…………。

(C)SEGA (C)D4 Enterprise,Inc.

『魔導物語』はD4エンタープライズの登録商標です。

【06】ハドソンの名作なんです!!



『迷宮組曲』

- ハドソン☆プレミアム
- NTTドコモ、ソフトバンクモバイル、au

今週は、当時クリアできなかったファミコンソフト『迷宮組曲』の[アプリ移植版](#)を紹介します。

『迷宮組曲』は『高橋名人の冒険島』や『ボンバーマン』で有名なハドソンから1986年に発売されたアクションゲーム。1986年といえば、[ファミコンブーム真っ只中!!](#)

『迷宮組曲』は、『スターソルジャー』が大人気で[全国キャラバン](#)をしていた、それと同じくらいの時期に発売されたため、[ちょっぴり影が薄い](#)のがたまにキズ。個人的に、こんなにかわいらしく、そして25年前のゲームとは思えないほどすごくよく作りこまれているので、[もっともっ](#)
[と](#)いろいろな人に[知ってほしい](#)んですよ！

意気揚々に久々にプレー開始！ ……したのはいいものの、ゲーム大好きな私ですが、究極に[アクションゲームがヘタ](#)なので大苦戦（笑）。[下手の横好き](#)ってやつですよ。だって、未だにスーパーマリオブラザーズだって["8-2"止まり](#)なんだから！ あらやだ、恥ずかしい!!



こちらクラシック版のゲーム画面。

そんなわけで、現在リベンジ中のゲームはしつこいようですが、[ハドソン☆プレミアム](#)で配信

中の『迷宮組曲』です。主人公のミロンを操作し、巨大なガーランド城の仕掛けを解き明かし、最上階にいる魔王を倒すことが目的。まず起動してうれしいのが、当時のまま可能な限り再現したという"クラシック版"と、画像や音楽など大幅リニューアルしたという"アレンジ版"の2つがあるところ。ひとつのアプリながら、好きな方で遊べるという、なんかお得な感じがするアプリになっています！

ケータイプレー向きにオートショット機能や、セーブロード機能が追加されているので、片手で手軽にプレーできますよ。アイテムの使い方や操作方法がわからない時も、アプリ内でちゃんと画像付きで説明してくれるので、昔の移植ゲームでよくある「ナニコレ。このあとどうすんの!? わかんない!」ということがありません。

音楽もとてもかわいらしいです。"あたい"は、床下から飛び上がってくる音楽記号を集めるボーナスステージに、今でも夢中になってしまいます。ハマりますよー！



こちらリニューアル版のボーナスステージ画面。メルヘン度が更にUP！

(C)HUDSON SOFT

【07】ファミコンソフト初の2MbitROMでござる



『がんばれゴエモン!からくり道中』

- コナミネットDX
- NTTドコモ、ソフトバンク、EZweb
- 月額315円

今年は、東京にもどえらい雪が降った……。雪国出身の"あたい"には見慣れている風景のはずですが、いつもと違う景色にやっぱりテンションが上がっちゃう!! といっても、一歩も家から出ることなく、コタツでもくもくとゲームをプレーしてた(笑)!!

その、大雪の中プレーしてたアプリというのが、コナミネットDXで配信中の『がんばれゴエモン!からくり道中』。アクションのコナミと呼ばれる、当時の代表作ですよ。

実は、私がはじめて買ってもらったファミコンソフトが『がんばれゴエモン!からくり道中』でした。8歳の誕生日プレゼントだったかなあ……。ファミコン買ってもらえなくて泣きわめいた挙句いじけて部屋に閉じこもっていると、こっそりとばあちゃんが「お母さんには内緒だよ」って、プレゼントしてくれた思い出のソフト。すごくうれしかった!

けど、ばあちゃんに『本体がないと遊べないんだよ……』とは言えず(笑)。本体を持っている友達の家で、ソフト持って毎日入り浸ったのは、本当にいい思い出です。

その後サンタから、本体と『スーパーマリオブラザーズ』と『がんばれゴエモン!からくり道中』をもらったのですが、ソフトがまさかのダブリっ(笑)!! 昔から空気を読むいい子だったので、サンタとばあちゃんには、何も言わなかったよ(笑)。



町の住民がほぼ敵w かご屋に捕まるとスタート地点?に戻される! なんて人さらい!

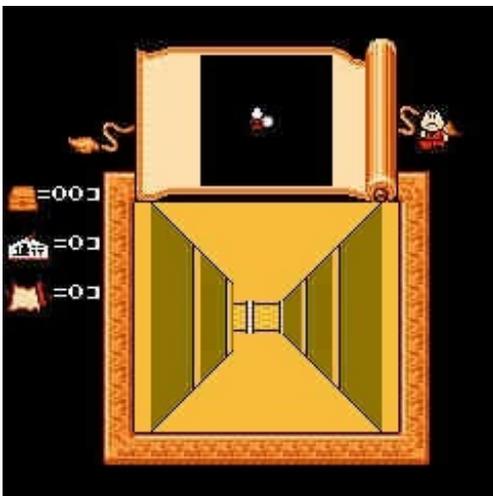
当時のパッケージには"2Mビット使用"と書かれていて、なんだかよくわかんないけど、スゲ

ーカッキー！ って、みんな言ってたなあ（笑）。

ファミコンソフトではじめての2Mビット(=256KB)ROM！ って!! 現在の写真データよりも少ないなんて、なんだか信じられない。（ちなみに『スーパーマリオブラザーズ』は、40KBしかないよ！）

そんなゴエモンを、現在、片手でプレー中。少々、**難易度が高めのアクションゲーム**。和風テイストなんだけど、**ノリノリなBGM**が個人的にとっても好き!! 地下通路の階段を見つけたときの**ワクワク感**は、いまだに健在です。階段を降りるんじゃなくて排水口に吸い込まれていくようなゴエモンは、やっぱり**何度見てもすごいな**（笑）。

アプリ版には、ステージセレクトやセーブ機能が搭載されているので、毎日、地道に攻略できますよ。



3D迷路のお店も。当時の子どもには、コレがいちばんの難関だったよ。

当時、ファミコンの『がんばれゴエモン!からくり道中』をプレーしていると、**ばあちゃんがうれしそうにテレビ画面を見てた**んだよね～。きっと、今はケータイ画面に向かってプレーしてる**私の姿**を見てくれていると思うので、気合を入れて、今日もプレーします！

(C)2005 Konami Digital Entertainment

【08】数年に一度、無性にプレーしたくなるんです



『イースI完全版』

- イースファルコム
- ドコモ/ソフトバンク/EZweb

さて、今回プレー中のアプリは、PCゲームの王道中の王道『イースI完全版』です。

PC-88の時代から今もなおシリーズが出ている、言わずと知れた人気アクションRPGです。ケータイ週アス読者なら、きっと一度はプレーしたことがあるんじゃないかなあ？PCゲームは、エロゲーオンリーなんて言わないでね（笑）！



ケータイ版はWINの『イースI完全版』をもとに移植。

さすが、有名タイトル！ビックリするぐらい、あちこちに移植されてます。PC-98、X68K、MSX、セガ・マークIIIにファミコンなど、とにかく移植の多い作品なんです。

ちなみに、私のイースI遍歴は、ファミコン版 -> サターン版 -> WIN版 -> ニンテンドーDS、そしてケータイアプリ。

うん、これだけでもかなりプレーしてるなあ〜。不思議と4年おきぐらいにプレーしたくなるんだよね。このゲーム。名付けて、イースオリンピック(笑)。



アドルの体を半身分ずらして敵に体当たりすると、ノーダメ



ージで攻撃することができる通称"半キャラずらし"。

赤毛の主人公"アドル"のアクションRPGである『イースI(完全版含む)』は、剣を振る動作ではなく、**とにかく敵に体当たり!** しかも、半キャラずらして、**敵に体当たり(笑)!!** **コレ基本ね!!** 今思えば、斬新な攻撃だわあ〜。体当たりして敵を倒していくうちに、**気持ちが爽快**になってくるから、あら不思議。もちろんケータイ版も、半キャラずらして体当たりねっ!!

サクサク操作でストーリーを進めることができる、素晴らしい移植度に加え、いつでもセーブ可能なので、ちょっとした空き時間でも遊べます。

ただ、『イース』シリーズは、**BGMも素晴らしい**ゲームなので、個人的には大音量でのプレーがオススメ。そう言えば『イースII』のオープニング曲も素晴らしいのよね! **テンションMAX**になること間違いなしの名曲!! なので、『イースI完全版』をクリアした人は『イースII完全版』も配信しているので、ぜひ続けてプレーしてね。

(C)1998-2011 Nihon Falcom Corporation

(C)TAITO CORP.2005,2011

【09】睡眠時間がどんどんなくなるよ……。



『海鮮!!すし街道』

- カイトパーク
- NTTドコモ
- 月額315円

さて、今週プレーしているアプリは、ドコモの**カイトパーク**で配信中の『**海鮮!!すし街道**』です。自分の好きなようにお店をレイアウトして、お客さんを増やしお店を発展させていく、**回転寿司経営シミュレーション**なのです。

とりあえず、この画面を見てくださいよ!!



ドット絵がたまらないよ!!

この、**ちまちましたドット絵の世界観**が、まず、たまりません！ **レトロゲー好き**の人なら、きっと分かってくれる、この感覚！ 最初、このドット絵にひかれてプレーを始めたのですが、"アタイ"の考えが甘かった……、**本当に甘かったよ!!**

まさかこんなに**睡眠時間を削られる**ゲームだったなんて（いい意味でね）！

というか、やめるタイミングがわからない(笑)。つまり、すごい**中毒性のあるアプリ**なんです！



リアルな寿司画像を見てるとお腹が……グウグウ。



経営シミュレーションと聞いて難しいイメージがあると思いますが、まず可愛らしいキャラクター&画面なのでとてもプレーしやすく、**ゲームの世界に入りやすい**。

ゲームのシステム的には、回転寿司が流れるレーンを増やして職人を配置し、自動販売機やミニ庭園などを自由にレイアウトして、とにかくお客さんを増やしていくというもので、本当に簡単。で、**目指せ! 日本一の回転寿司**ですよ!!

あと、オリジナルの寿司を作れることもできる。「いちご軍艦巻き」に「七味」のトッピング**寿司**など、とんでもないものも作れて楽しい。それが意外と人気のお寿司になったりして（笑）。

せわしなく動いているキャラクターたちを**眺めているだけでも楽しい**アプリでもあるんですが…………。

このゲームをするたびに、お寿司が食べたくなっちゃうのが難点なのです(笑)。

(C) カイロソフト

【10】ポップなBGMがたまりません!



『マッピー』

- ナムコ・ゲームス
- ドコモ/ソフトバンク/EZweb
- 月額315円/税込み

さて、今週紹介するアプリは、1983年にナムコから発売されたアーケードゲーム『マッピー』です。ゲームが大好きな昭和生まれの人なら、一度はプレーしたことがあるんじゃないかな？というぐらい有名なゲームタイトルです。

雰囲気がとにかくかわいらしいので、私のケータイのメニュー画面&着信音など一式『マッピー』仕様になっています（"着せ替え"もあるんだよ!）。

そしてそして、BGMがポップなの！軽快で心地がいいの！そのせい（？）か、ゲームを知らないという女の子たちにも意外と評判がいいんだな～、これが。



画面の緑色の線の部分はトランポリン。調子にのって遊んでいると切れてミスる！のはよくあること（笑）

ちなみに、ゲームの内容はいたって簡単！

主人公であるネズミのポリス"マッピー"を操作し、泥棒猫ニャームコやミュージーズの追跡を避けながら、盗品を全て回収するコミカルな"アクション"ゲーム。と言えばカッコいいが、まあ、つまりは、各ステージ、敵の猫に捕まらないようにアイテムを回収しクリアを目指すゲームですね。

ケータイでの操作はしやすいんだけど、個人的にアクション系ゲームが苦手だったりする"アタイ"としては、意外と一面クリアが難しい(笑)！

ニヤームコ達に触れると1ミス……。うっかりすると1分ぐらいでゲームオーバーになっちゃう（笑）。

ただ、ポップなBGMを聞きながらプレーしていると、いつのまにかノリノリになってハマっている自分がいたりします!!というか、ネズミポリスがニヤンコに立ち向かう姿勢が素晴らしいよ!!



なんとiPhone/iPod touch(350円/税込み)でも配信開始！ やっぱりいまだに大人気なんだなあ。

(C) NBGI

(C) 2011 NAMCO BANDAI Games Inc.

注記

*本書は『[週刊アスキー](#)』2011年3月29日発売号に掲載された特集記事との連動企画で制作されました。

*本書に掲載されている情報はすべて『[ケータイ週アス](#)』掲載時のものです。最新の情報については、各ゲームメーカーや配信元のウェブサイトなどをご確認ください。

【厳選！】今週のケータイゲーム

<http://p.booklog.jp/book/22571>

著者：マスコ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/wam827/profile>

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/22571>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/22571>